

# 鹿折まちづくり通信 Vol. 18



制作・発行 鹿折地区まちづくり協議会 発行日：2015年9月30日

## 鹿折まちづくり協議会に参加しましょう！

鹿折まちづくり協議会（鹿折まち協）は、地区の皆さんの声をまちづくりに反映するために活動しています。

### こんな活動を行っています：

- みんなで話し合う：まちづくりサロンや構成員会合でまちづくりに関する話し合いをもっています。
- 行政につなぐ：提言書、行政との定期会合で、住民意見を届けます。
- 地区の復興事業に関する情報を収集・提供します。

### 事務所の営業時間：

- 毎週 月・水・金、9:00～16:00
  - 事務所：鹿折復興mart A 棟 2 階（新浜町 1-3）
- \*路線バス：大沢線「新浜町」

## 構成員会合と地域の賑わいづくり案

現在、若手メンバー（構成員）が定期的集まり、「鹿折の将来像」をつくるべく話し合いを進めています。現在、「鹿折の賑わい」をテーマとして話し合っていますので、その内容をご紹介します。

まず、鹿折の賑わいづくりにおけるコンセプトは：

- 鹿折の武器（地元資源）を生かした研修・観光を主とする。
- 但し、もともと人が外から多く来るような場所ではなかったため、大幅な集客を求めて観光地化する必要はない。
- 鹿折の武器とは・・・水産加工や造船など水産業が盛んなこと、良質な地下水、穏やかな湾、鹿折金山、かもめ商店街など。

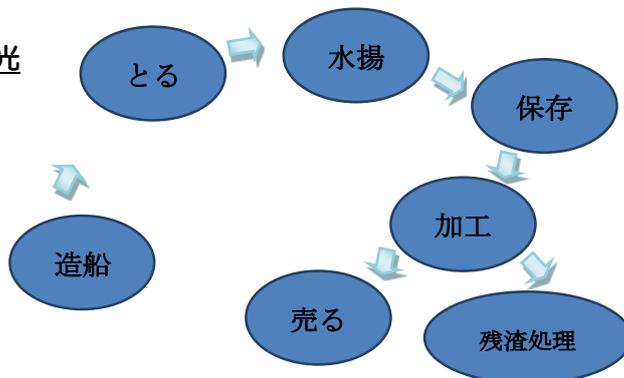
上記の強みから、鹿折の賑わい創出案として、①水産加工をメインとした「お勉強ルート」の開発や、②安波山を整備して登りやすくするための「安波山の魅力アップ作戦」、③最新の技術を使って震災前及び震災時の風景を見られるようにするクラウド技術の導入やスマホゲームを使った案、④隠れた魅力が沢山ある「鹿折金山の活性化案」などが話し合われています。水産加工見学、鹿折金山活性化、震災前のまちなみ再現、安波山整備、などのテーマに興味がある方はぜひご意見いただければと思います。

## 気仙沼市の地方創生アイデア大募集に応募しました

気仙沼市は「まち・ひと・しごと創生実践大募集」として、地方創生に関わる地域・団体等の主体的な取り組みのアイデアを募集しており、鹿折まち協は、上記の4つの案のうち、水産加工をメインとした取り組み案を提出しました。鹿折の特色として、22社の工場が集まる水産加工場集積地があり、加工工程の見学ルートを用意している工場もあります。その特色を生かし、水産加工、水産関連産業のサイクルを見学、学べるような、研修・観光を提案しました。

### ～「海のサイクル」を学ぼう～ 水産業を生かした研修・観光

- ① とる：養殖業、定置網、漁船漁業等
- ② 水揚げする：魚市場等
- ③ 保存する：鹿折の共同冷蔵倉庫
- ④ つくる：鹿折の水産加工場
- ⑤ 売る／買う：産地直売所
- ⑥ 残渣処理：フィッシュミール工場
- ⑦ 造船／修理：造船所



鹿折地区内で完結するものではないため、他地域とタッグを組み、気仙沼全体の水産業を盛り上げることが期待されます。また、大人だけでなく、小中学校の課外教育に取り入れ、子どもの時から気仙沼の基幹産業に触れさせることで、地域の産業への関心を高め、昔のいわゆる3Kのイメージを払拭し、地元での就職につなげる効果も期待できます。

鹿折はまだ復興途中で、かさ上げもまだ終わっていませんが、この提案は、復興後の地区の活性化の一つの方向性となりえます。皆で共有することにより、整備面でも足並みが揃うことが期待できます。

## ～最近の鹿折まちづくり協議会の活動まとめ～



### 【地区計画（まちづくりルール）について】

現在、地区ではかさ上げが進んでおり、来年3月以降県道沿いの土地が地権者に引き渡され建物が建ち始めます。そこで復興後のまちの景観を考えるとともに、安全なまちを守っていくためのルールについて話し合いが始まっています。鹿折まち協でも7月30日の臨時役員会で、市都市計画課・UR都市機構と、景観形成や地区計画についての勉強会を行いました。

まちづくりルールには、しっかりと規制する「地区計画」、地権者間の取り決めの「建築協定」、皆さんの決めごととしての「ガイドライン」などがあり、地区でどんなルールをどのように作るかは、今後の話し合いとなります。なお、上述の勉強会では「鹿折にはあまり厳しい規制はそぐわないのではないか」との意見が出ました。

但し、土地区画整理事業において、津波に対して安全な高さに整備した地盤を下げないことは守らなければならないルールであり、安全で良好な市街地となるよう「かさ上げした地盤高さの維持」「道路・隣地境界から壁面を離すこと」をルールとし、しっかり守られるよう市では地区計画として策定の予定です。9月12日には地権者への説明がなされ、同28日には地区計画の原案が説明されます。その後、公告・縦覧などの手続きを経て、年内に策定される見込みです。

### 【災害公営住宅で共同菜園の案】

8月6日、鹿折中仮設で構成員会合を開き、多数の仮設入居者の方にご参加いただきました。そこで、来年8月に入居がはじまる鹿折の災害公営住宅に、「家庭菜園ができるような場所があったらいいね」という意見が入居予定者の方々から出ました。いま仮設に入居されている方の多くはプランターなどで野菜を育てています。土いじりはとてもなごみますし、皆さん外に出て共同農園で作業すれば隣人とのおしゃべりが弾むかもしれません。但し、どのように管理していくかという課題もあり、作れるかどうかわかりませんが、鹿折まち協としてはその実現を今後も市に対して働きかけていくこととしています。

### 【津波避難計画の策定】

8月27日、鹿折地区津波避難計画策定のための第1回目のワークショップが鹿折小学校で行われ、鹿折まち協からもメンバーが参加しました。主催は気仙沼市危機管理課。震災当時を振り返り、どういった経路で避難したか、避難の際どういった問題があったかを確認しました。防潮堤やかさ上げが完成するまでの暫定的な避難計画となりますが、津波避難対策は地区住民の多くが高い関心を持っています。あと2回のワークショップを経て、今年度中に、地域住民と協働で効果的な避難マップやルールが策定される予定です。

### 【グランマの会でのまちづくり談義】

8月19日、地域のお母さん方の集まりである「グランマの会」にまち協事務局が招かれ、鹿折のまちづくりについて話をする機会がありました。復興事業やまちづくりについて、女性どうしのおしゃべりが弾みました。新しく出来る子ども園についての心配ごとや買い物しやすいまちについてなど、貴重な意見をいただきました。



### 【気仙沼レクイエムプロジェクト】

8月6日、市民会館大ホールにて加川広重氏の巨大水彩画「雪に包まれる被災地」を背景に、上田益作曲のレクイエム（鎮魂歌）等様々な演目が披露され、いのちへ鎮魂の祈りが向けられました。

### 【ジュニア会合】

20～30代で構成される「ジュニア」会合。若手ならではの意見が飛び交い、時に少年時代を思い出での議論が繰り広げられました。鹿折地区にゆかりのある若手でざくばらんに開催しています。興味がある方は事務局までご連絡ください。



### 【似顔絵サロン】

8月28日、似顔絵師のFUJIMARUさんをお招きしました。地元の奥様方、親子連れ、復幸マートのお客様で大盛況。みなさん自分の似顔絵を見ての満面の笑みが印象的でした。今後も事務所に気軽に足を運んでいただけるよう工夫していきます！

# (仮称) 3号公園の整備計画図

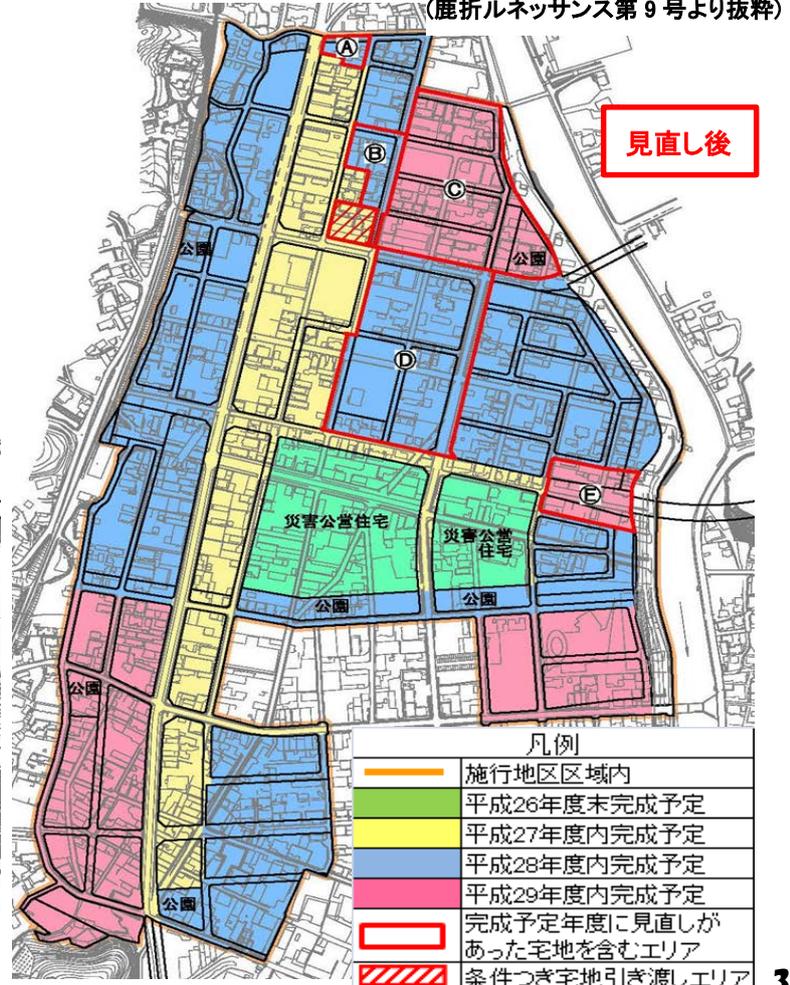
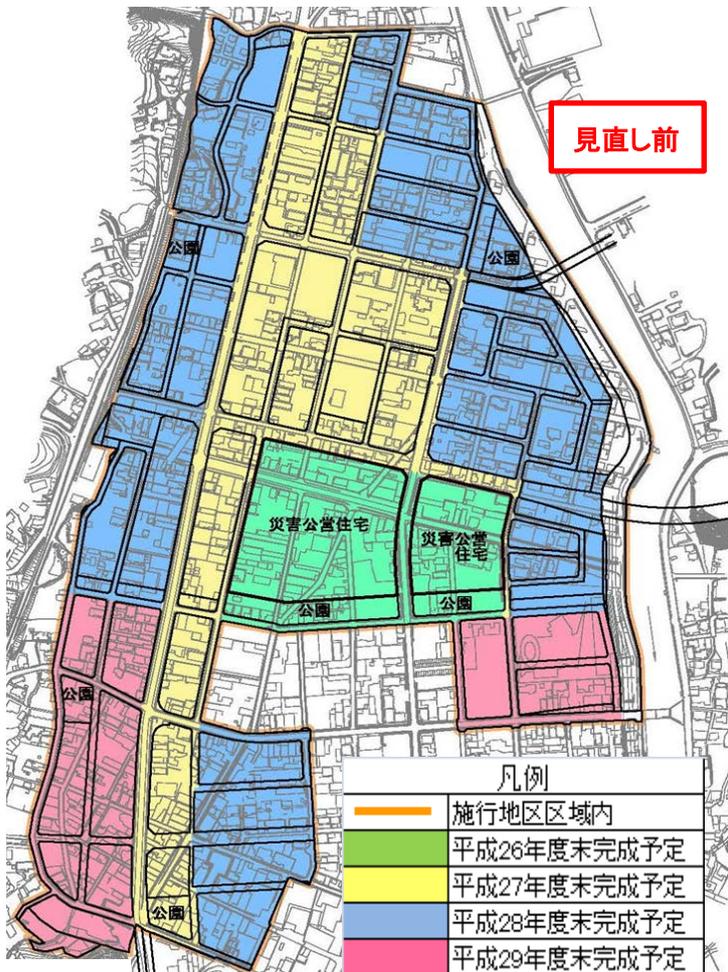


鹿折の災害公営住宅の南側に隣接する、細長い公園(仮称3号公園)。高齢者が将来グラウンドゴルフ等ができるような多目的広場や子ども広場、桜並木、遊歩道、遊具、ベンチ、あずまや、芝生化など、これまで話し合ってきた多くの意見がUR都市機構作成の整備計画図に取り入れられました。但し、要望した慰霊の場については、管理の問題と、災害公営住宅の入居者への配慮、また駐車場もないことから、慰霊を目的としたものとするよりは、設置するとしても震災の記憶を記したモニュメントやシンボルツリーのほうが適切ではないかというコメントを得ています。

## 宅地等完成計画の見直し

土地区画整理事業について、一部の宅地の完成時期が見直しとなりました。気仙沼市・UR都市機構の許可を得て、鹿折ルネッサンス第9号より見直し前と見直し後の工事展開図を掲載します。(問い合わせ先:UR都市機構 0226-21-5253)

- この図は工事完成時期を示しており、宅地については工事完成後の諸手続き(検査等)を経て、引渡しを行うこととなります。具体的宅地引渡し時期については、お問い合わせください。
- 「条件つき宅地引渡しエリア」については、道路等一部未完成であっても、引渡しが可能な場合があります。ご希望の方はご相談ください。
- 今後も盛土の沈下収束期間や盛土材の安定確保の他、電柱等ライフラインの移設、新設等、宅地完成年度への影響が懸念される要因がありますので、時期や範囲が見直しとなる場合があります。



## 10月の行事のお知らせ：～ぜひお気軽にご参加ください～

- ＊ 毎週木曜日 19:00～21:00 構成員会合：鹿折の「賑わい」や「暮らし」といったテーマから具体的な取り組みを話し合っています。鹿折復幸マートのまち協事務所にて。
- ＊ 10月11日（日） 9:00～16:00 鹿折復幸マート移転1周年イベント：カスタム・カー大集合、サンマ焼きやつみれ汁無料配布、八幡太鼓など。マート買い物でAKB48のCD配布。鹿折復幸マートにて。
- ＊ 10月18日（日） 13:00～15:00 鹿折まちづくりサロン（テーマ：中みなと町歩行者専用道路について）復幸マートまち協事務所にて。

## 活動メンバー募集！

鹿折でいま何がどうなっているのか知りたいという方や、専門的なことは良く分からないけど地域のことをよくしたいという方。まちづくりサロンや構成員会合などの見学に来てみてください。地元の人たちが和気藹々とおしゃべりしています。

新スタッフ紹介！気仙沼ワークス（株）の渡邊幸市さんが事務局として加わりました。主に構成員会合を支援しています。持前の明るさと積極性で力強く地域のみなをサポートしています。



### 事務局長の小松洋一さんからのメッセージ

私の好きな言葉に「3つのしんせつ」があります。

「他人に親切 自分に辛切 法に深切」

思いやり、勇気をもって行動する。厳しい努力が人を磨く。勉強も仕事も趣味も、深く学び聞く耳を持つ。・・・と、私なりに解釈しています。まち協活動も会員の皆さんの努力で、少しずつ前進しています。地域の皆さん、どうぞまち協サロンに気軽にお出かけ下さい。



### 【気仙沼方言アラカルト】

- ・おすばで：おつまみ
- ・おげ：ウグイ  
(鹿折川にいる魚)
- ・つんとぼり：ちょっとだけ
- ・ちょす：さわる
- ・ほどる：あたたかい
- ・むつける：いじける

当まちづくり通信は、気仙沼市のホームページでもご覧いただけます <http://www.city.kesenuma.lg.jp>

トップページ ⇒ ジャンル別メニュー「都市計画・まちづくり」 ⇒ 「まちづくり」から

＊ Facebook で鹿折まち協の近況や鹿折の復興状況についてアップデートしています。

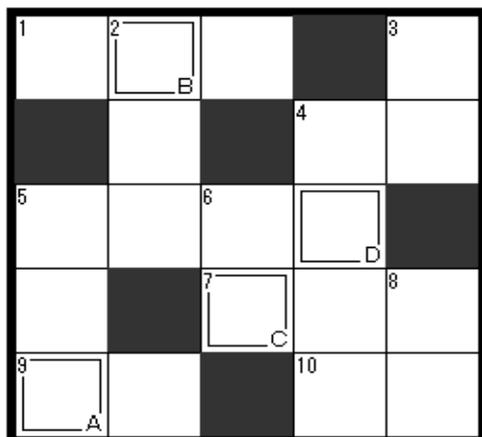


「鹿折まちづくり協議会」で検索し「いいね」をクリック！

＊メールでのお便りは、[shishiori14@gmail.com](mailto:shishiori14@gmail.com) まで。

＊電話：070-1248-6208

## クロスワードパズル



### タテ

- 【タテ 2】 いわうこと。
- 【タテ 3】 使いみち。「〇〇不明金」
- 【タテ 4】 ボールが飛んだ距離。
- 【タテ 5】 進歩していた状態が、後もどりしてしまうこと。
- 【タテ 6】 衣服の首の周り。
- 【タテ 8】 昆虫のさなぎが成虫になって、羽がはえること。

### ヨコ

- 【ヨコ 1】 ぶどうの実を発酵させて作ったお酒。
- 【ヨコ 4】 人間。
- 【ヨコ 5】 動物の体内で、細胞外にあって流動する液体の総称。
- 【ヨコ 7】 昔の貨幣の単位。「千〇〇〇箱」
- 【ヨコ 9】 木材から作られ、字が書けるうすっぱらな物。
- 【ヨコ 10】 自然界のものについて学ぶ教科。

□の4文字で言葉を作ろう！『

』 ⇒回答は次号

前号の回答： 「コウン」